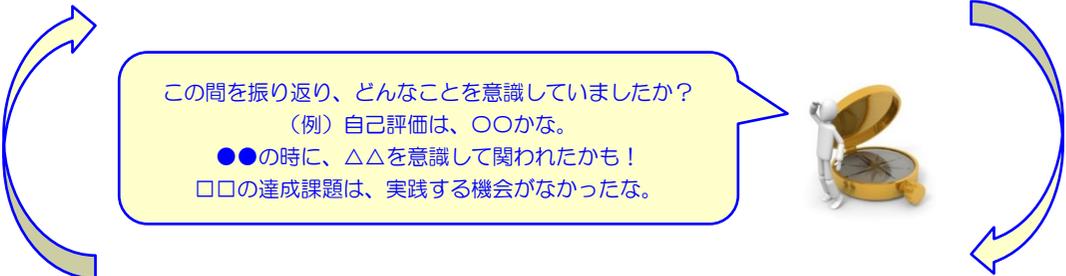
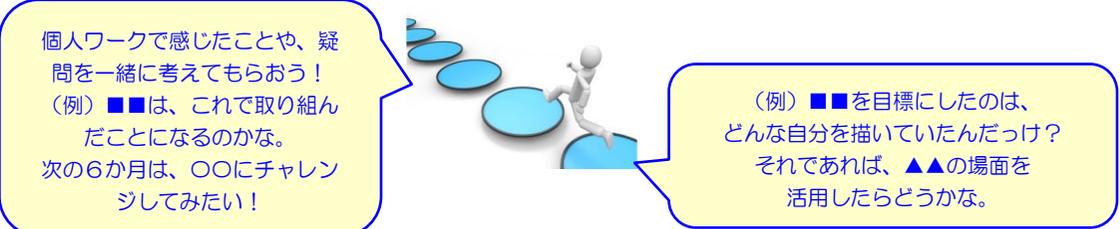
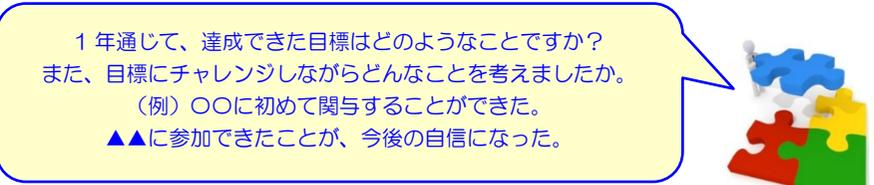
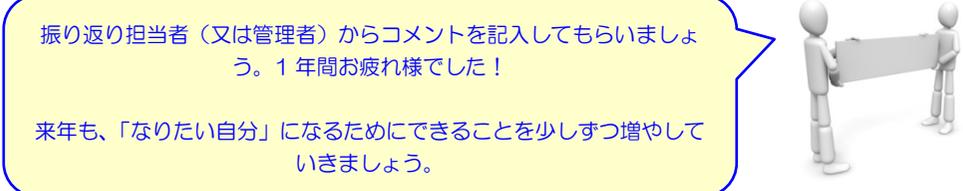


精神保健福祉士のキャリアラダー ワークシート作成要領

時期	シート作成の流れ	解説
フェイスシート作成時	<p>①【個人ワーク】「所属機関（施設）の役割」「なりたい自分（個人の目標）」を記入。</p> <p>所属施設で期待される役割はなんだろう？ 1年後、5年後、どんな自分になっていきたいだろう？ (例) 1年後は、●●ができる精神保健福祉士になりたい！</p> 	<p>□「キャリアラダー」は、将来の目標を見定めて、着実に実践能力を獲得するための指標の役割を果たします。 ⇒「なりたい自分」を何年先にするかも考えてください。目標を見定めることが、キャリアデザインを描くことにつながります。</p>
	<p>②【個人ワーク】キャリアラダーの項目を見て、①に向けて目標にするステップと具体的な達成課題を記入。</p> <p>今、自分がやっていることを振り返ってみよう。 (例) ■■はできてるな。△△はまだ不十分か</p> <p>「なりたい自分」はどんな姿？ 思い描き、達成課題に表現しよう。 (例) □□を発信できるようになる。</p>  	<p>□「精神保健福祉士のキャリアラダー」(以下、ラダー)では、5つのステップごとに、「求められる力量」を示しています。 ⇒今の自分を振り返り、目標にするステップを項目ごとを選択します。 ⇒「なりたい自分」の姿を、ラダーを手がかりに思い描き、達成課題を具体化します。</p>
	<p>③【個人ワーク】「具体的な達成課題」の選定理由・重要度を記入。</p> <p>達成課題を選んだ時、どんな理由や動機があった？ 特に達成したいものは？ (例) ○○の経験を通して、◆◆に気づかされたから。 □□の場面に遭遇して、▲▲に取り組みねばと思った。</p> 	<p>□「なりたい自分」を思い描いて達成課題を選んだ理由・動機は、課題に取り組むモチベーションに繋がります。 ⇒重要度は、今の自分にとって特に大事であると思うものを選んでください。 ⇒再確認できるよう、書き残しておきます。</p>
	<p>④【ペアワーク】「具体的な達成課題」を達成するための具体的な手段と手順を記入。</p> <p>振り返り担当者とうやったら課題を達成できるか一緒に考えよう！ (例) ○月に■■■に関する研修会があるから、申し込もう。 ●●会に毎月参加して、仲間づくりと地域課題に取り組もう。 ▲▲は、□か月後に振り返れるようにしよう。</p> <p>フェイスシートが完成！ 目標に向けて取り組んでいこう。</p> 	<p>□資質向上を図る方策には、「研修」「スーパービジョン(SV)」「自己研鑽」があります。振り返り担当者との面談を通じて、達成目標に向けたステップを決め、共有します。 ⇒達成目標に合わせて何が活用できるか情報収集し、手段(研修/SV/OJT等)と手順(いつ・どのように)まで具体化します。 ⇒シートは自分で持っておくだけでなく、振り返り担当者と共有することで、相互理解を深めると同時に、信頼関係の構築を図ります。</p>

時期	シート作成の流れ	解説
振り返りシート作成時（6か月、随時）	<p>⑤【個人ワーク】6か月に<b>実施・取組んだこと・実施者本人が考えたこと</b>を記入。</p>  <p>この間を振り返り、どんなことを意識していましたか？        (例) 自己評価は、〇〇かな。        ●●の時に、△△を意識して関われたかも！        □□の達成課題は、実践する機会がなかったな。</p> <p>⑥【ペアワーク】⑤をもとに振り返り担当者と面談。その後、<b>振り返り担当者から伝えられたこと</b>を記入。</p>  <p>個人ワークで感じたことや、疑問を一緒に考えてもらおう！        (例) ■■は、これで取組んだことになるのかな。        次の6か月は、〇〇にチャレンジしてみたい！</p> <p>(例) ■■を目標にしたのは、どんな自分を描いていたんだっけ？        それでは、▲▲の場面を活用したらどうかな。</p>	<p>□目標としたステップを項目について、個人での振り返りと担当者との面談を通じて、取り組み状況を共有します。</p> <p>⇒「<u>なりたい自分</u>」に近づくために、<u>障壁となること</u>があれば、それを明らかにします。</p> <p>⇒状況に応じて手段（研修/SV/OJT等）や手順（いつ・どのように）を変更します。</p> <p>⇒6か月振り返り後、最終12か月まで半年間ありますが、<u>職場異動や業務内容等に変更が生じたなどその間に見直しが必要になった場合には「随時シート」を活用し、修正や変更を行います。</u></p> <p>⇒振り返り担当者との面談後、<u>担当者から伝えられたことを実施者本人が記入します。その理由は、面談で話し合った課題や実践について、お互いに共有ができたことを確認するためです。</u></p>
振り返りシート（12か月）	<p>⑦【ペアワーク】<b>最終評価・達成状況の確認と次年度の方針の協議</b>を記入。</p>  <p>1年通じて、達成できた目標はどのようなことですか？        また、目標にチャレンジしながらどんなことを考えましたか。        (例) 〇〇に初めて関与することができた。        ▲▲に参加できたことが、今後の自信になった。</p>  <p>振り返り担当者（又は管理者）からコメントを記入してもらいましょう。1年間お疲れ様でした！</p> <p>来年も、「なりたい自分」になるためにできることを少しずつ増やしていきましょう。</p>	<p>□思い描いた「なりたい自分」に立ち返り、1年間で培った取り組みや経験と、それらを通じて獲得した実践能力を棚卸しします。</p> <p>⇒1年間の振り返りシートの内容を確認して、<u>取り組んだ活動や経験を具体化</u>します。</p> <p>⇒1年間で取り組んできたことなどを全てシートに落とすことで1年間どのように活動してきたのかを総括することにつながります。</p> <p>⇒「なりたい自分」を再確認して、<u>翌年以降の達成課題につなげていきます。</u></p>